

漢方薬で患者支えたい



薬品工業の「京都薬用植物園」(京都市)で実習を受け、さまざまな植物の薬効や使用する部位などを学び、今年6月に試験に合格した。

ひし声

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院の薬剤師福田耕太郎さん(29)が病院で初めて「漢方薬・生薬認定薬剤師」の資格を取得した。

資格は日本薬剤師研修センター(東京)などが認定するもので、昨年春から勉強を始めた。武田

撰南大薬学部(大阪府)卒。在学中、学校祭で手にした「漢方あめ」のおいしさに魅了され、「どこにでもあるような植物や木が薬になるのが面白い」と漢方薬の道へ。旭川市の病院から今年4月に製鉄記念病院に移った。「抵抗力を付けるのが東洋医学。西洋医学の薬と組み合わせ、患者さんの生活をサポートしたい」(芝垣なの香)